

いなむら市長の

「ひと咲き まち咲き あまがさき」

3月27日(火) 放送分

放送時間 8:00～、12:45～、16:00～

再放送 3/29(木) 8:00～、12:45～、16:00～

3/31(土)、4/1(日) 17:00～

テーマ 「**知ってほしい！ 新生 尼崎西**」
(**県立尼崎西高等学校放送部**)

<市長> 皆さん、こんにちは。尼崎市長の稲村です。今回も、元気いっぱい、市内の高校生の皆さんによる番組をお楽しみいただきましょう。それではさっそくスタートです。どうぞ！

<東谷> 皆さん、こんにちは。尼崎西高等学校放送部の東谷です。今回は尼崎西高校の事についてリスナーの皆さまにもっとよく知ってもらうために、4人の尼西生とお伝えしたいと思います。

<東谷> こんにちは、東谷海星です。好きな曲はキスマイのSNOWDOMEの約束です。

<岡本> 放送部と文芸部を兼部している岡本です。好きな曲は米津玄師のLOSERです。

<勝川> 放送部副部長、勝川一途です。好きなことは昼寝と二度寝とコーヒブレイクです。

<阿部> 放送部平社員の阿部珠蘭です。性格は男前だとよく言われます。

<森川> 同じく放送部の森川華琳です。あだ名はモリカワカリンゴです。

<東谷> 短い間ですが、よろしくお願いします。

<東谷> 初めに、尼崎西高校についてご紹介します。1963年に尼崎市立尼崎西高校として設立され、3年後に兵庫県立尼崎西高校と校名を変更しました。現在は県立高校です。また、2012年に創立50周年を記念して、校舎を新しく改装しました。本校に来られる外部のお客様が皆さん声をそろえて「きれいな校舎ですね」とおっしゃって下さいます。

<勝川> 私も、初めて見たときは驚きました。6年たった今でもきれいで使い心地はいいですね！その新しい校舎について、東谷さん詳しく教えてください。

<東谷> 校舎を新しくしたため、快適な学習環境が整っています。例えば教室や図書室には、たくさんの日光を取り入れられるように天窓が多く取り付けられたりしています。さらに、自習室の多さも本校の特徴です。自習室があるのはもちろん、図書室や職員室前のカウンターテーブルも利用できます。放課後、先生に聞きやすい環境が整っています。また、トレーニングルームや、本格的な作法室など、他校には少ない特殊な部屋も設置されています。

<勝川> では次に、尼崎西高校の校訓は「法を敬う」「事を正しくする」「友情を厚くする」と聞きましたが、詳しく教えてください。

<東谷> 校訓は玄関ホールと中庭の石碑にあり、意味は「法（のり）を敬う」とは、「法（ほう）を敬う」と書き、人間として守るべきことがらを重んじ、謙虚な反省と規律正しい行動によって、希望に満ちた社会への期待に生きようということ、「事を正しくする」は甘えを克服し、自覚とけじめある厳しさによって「責任ある自由」の明るく息づく社会を目指そうということ、「友情を厚くする」はともに励まし合い、助け合い、心と心の深く広いふれ合いと結びつきによって、活気ある学校を作ろうという意味です。

続いて、本校の特色類型であるスポーツコミュニケーション類型について説明してもらいます。

<岡本> 校舎を新しくしたことと同時に、特色類型のスポーツコミュニケーション類型というものが出来ました。スポーツコミュニケーション類型とは、スポーツを通じた社会参画や野外活動等の身体活動を通じて、責任感や克己心、フェアプレイの精神を培い、互いに支え合い協力しながら未来を切り拓く人物の育成を目指している類型です。特色類型の授業内容は、野外活動の海洋実習などがあります。また、スポーツコミュニケーション類型の生徒だけが学べるトレーニング理論及び実践やスポーツ栄養学やスポーツ心理学などがあります。

<東谷> 尼崎西高校特有の行事があると聞いたのですがどんなものですか。

<勝川> 毎年1月に行われる震災メモリアル50キロウォークのことだと思います。

<東谷> エフエムあまがさきの「みやけなおこと尼人たち」で紹介されていましたね。

<勝川> 50キロウォークとは、阪神淡路大震災の教訓を風化させることなく、後世に伝えるため、JR大久保駅をスタートとし、明石・神戸・西宮等を通して尼崎西高校まで歩きます。ライフラインが遮断された当時の状況を追体験することにより、被災した地域へ思いを馳せ、助け合いの意識・防災の意識を高め、長く困難な道のりを、制限時間内に完歩することを通じて、諦めず目標に向かうたくましい精神力・忍耐力を育て、他者との絆やつながることの大切さ、また、自己肯定感を養うための行事です。およそ11時間歩きます。運動部以外の生徒の為に40キロのコースもあります。友人2人が40キロ歩ききりました。初めは、色々なことを話していましたが、だんだん疲れていき、友人と背中を押し合いながらゴールできたそうです。大変でしたが、今となっては良い思い出になっていると言っていました。

<東谷> 尼西の自慢できる恒例行事ですね。次に、尼崎西高校の部活動について詳しく教えてください。

<森川> サッカー部や野球部、吹奏楽部などの一般的な部活動や、本格的な作法室を使った茶道部、そして2年連続で全国インターハイに出場した男子新体操部などがあります。

<阿部> 男子新体操部は、部の設立から5年しか経っていません。それでも、昨年の近畿大会では団体優勝、全国インターハイでは8位入賞を獲得しました。

<森川> 5年しかたっていないのにインターハイへ行けるなんてすごいですね。

<阿部> 実は3月24日から福島県で行われる全国高校選抜新体操選手権大会への出場が決まっており、今は最後の追い込みの時期で一生懸命練習に励んでいます。ぜひともいい成績を残して欲しいですね。

<森川> また、男子新体操部は地域貢献事業の一環として、小・中学生向けの新体操教室も開講しています。ご興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

<東谷> さて、最後に2人に聞きたいと思います。まずは森川さん、尼西に来て良かったと思ったことは何ですか？

<森川> 1年生の時に、アドバンスとスタンダードというクラスに分かれて習熟度別の授業があります。発展的な授業を行うアドバンスと基礎から丁寧に教えてくれるスタンダードに分かれることによって、できない問題をそのままにすることなく、授業についていきます。少人数の授業もあるので分かりやすいです。

<東谷> 自分の学力によって教えてもらえるので助かりますね。阿部さん、他にありますか？

<阿部> 近年、大学進学率が上がってきていますが、変わらず高い維持ができてるのが就職率です。先生方の丁寧な指導のもと、全員が現役で就職できています。また、就職希望者を対象にした集会や、朝の挨拶運動も行っています。社会に出るのは不安でいっぱいですが、全面的にサポートしてくれるので安心して就職活動ができるのが特徴です。

<東谷> 手厚い指導のおかげで安心できますね。

<東谷> 本日はありがとうございました。

<全員> ありがとうございました。

~<歌：いきものがかり「YELL」>~

<市長> いかがでしたか？ それでは、次回の放送もお楽しみに！

以 上